

失業の話

特500

260



* 0036478000 *

0036478-000

特500-260

失業の話

日本労働組合自由連合協議会

昭和7. 10

AGF

第三編(経済) 1.



明確なる思想をツカめ！
大膽なる行動はそこから出発する！

日本自協パンプ完了のため区画へ！

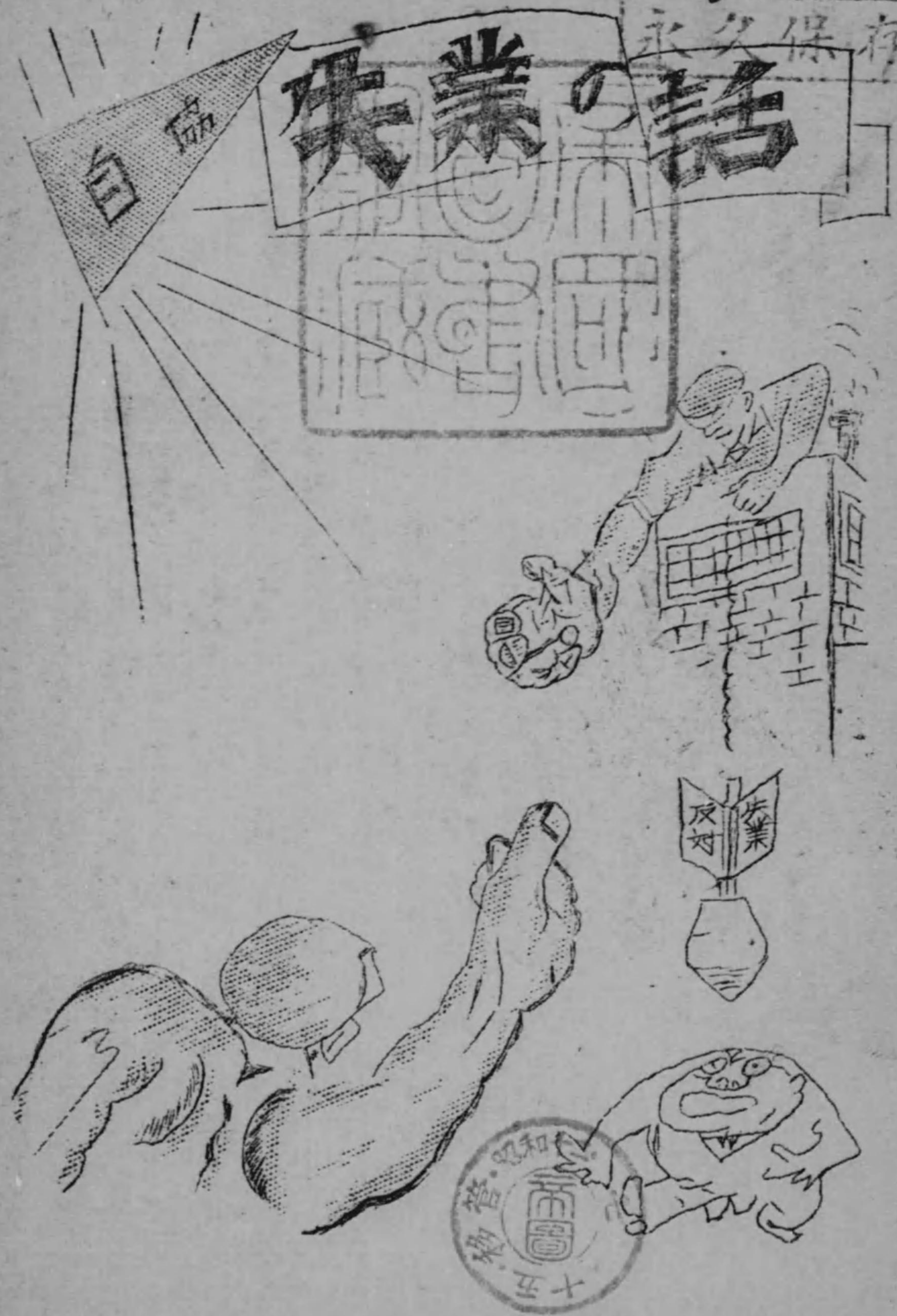
工場・職場から大衆的支持の
パンプを用ひ抜け！

日本自協教育部
パンプ第二輯

禁交1-403

特500-260

安寧
011
永久保存



失業の物語

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十

目次

一 失業とは何ぞいふものか 一

二 政府の失業対策 一

三 世界に於ける失業有数 一

四 各国の失業対策 一

五 失業者はどこに出るか 一

六 失業者の特徴 一

七 失業者の一般に及ぼす影響 一

八 社会民主主義者の失業反対論 一

九 日本自協の失業反対論 一

十 以上 一

此のパンフは内閣出版教育部の著述で、五月廿五日の斎藤内閣成立前
 倉を中心区まとめられたものである。故に組閣前施政方針が未だ確固たるもので
 なく、ホネ藤原相も前内閣の政策を主として踏襲する事を声明した内閣から統計は
 大體内閣時代のも対照とした。その後直ちに発行される、手筈であつた。だが
 七月二日より勃発した東京瓦斯社外工のストライキと日本自協に対する徹底的
 弾圧、検察の反めに絶せられた。
 いま茲でまとめるに当り可なり時期を失した憾みもあるが社民、労大の合
 同も日浅く、その政策も未だ明確でないため批判の対照は合同前のもので
 採り上げ、その上実を充分了解せられ仕事を切望する。

九月廿四日

日本自協、教育部

一、失業者はどこに居るか

不景気の世の中

「全く固つた、おれと少しおれおれ」
 「此の不景気はいつまで、ワッくねだろう」

どまへ行つてもタメ息ばかりだ、毎日の新聞は、失業者の親子心
 中、農村救済の悲劇を叫び、この、餓死線上の飲食見聞全国で十
 万人、失業者の強盗、と云ふ程に、生レは悲惨な記事ばかりだ。
 また、何處々々に就職がある、と云ふとドツと押しつける労働者
 が、何千々々——とへば、松屋、白木屋等で、ショップが、一、二、三、
 の募集をやつたり、飯田橋職業紹介所に押し寄せ、婦人が一万五
 千人を超えたと云ふ有様だ。また、あの工場は、何百人首
 切つた、
 イヤ、工場閉鎖だ、と云ふ声はアキ／＼する程聞かされてゐる。
 然もどうにか、かうか働らいてゐる者の間でも、賃銀は下がるし、物価は反
 対に上りあがるし、いま、で、切リつめた、生活をもつと切リつめたけ
 ら、……、……、みな全全なく青息吐息だ。
 不景気だ！、此の叫びは、俺たちの胸をイグる鋭い刃のやうに響いて
 くる。

政府の失業統計

だが、此の中に最もピンと、ひッで来る
 のは、まづ失業だ！、労働者に不景気と

ふ声は、すぐ失業と同じ意味にもとれる。失業こそ、労働者の生命を削る刃だ、ところが一体日本には失業者がどれ位あるだらう、毎日クビ切られた、それ工場閉鎖だともみせつけられてゐる。俺らは肝心の失業者がどれ位あるかハッキリ解つてゐない、内務省の社会司では日本の失業者四拾萬と云つてゐる、そしてブルジョア新聞では「本年の失業者は六百人減つた」と、大鼓をタライてゐる、「昭和七年四月十五日東京朝日」ところが「その日から」全国の労働者数四百六十七万昨年度より四万人減少」〔昭和七年四月十五日 読賣新聞〕とつてゐる、一体その四万の労働者はどこへ行つたのだ、まさかボカく、みんなど死んだわけでもあるまいし、結局失業者に落伍して反から減つたのだ。

これを見ても失業者はちつとも減つてゐない事を裏書してゐる、奥にまともに政府の統計なんか信じてゐる奴らやの尻の毛まで抜かれる。溢も恥知らずな、内務省あたりりの冷飯喰ひ共は失業者をどう定義つてゐる。

- 一、 顔が衰弱者
- 二、 痲疾ある重傷者、不具者、酒乱、怠惰の習癖あり就業に適せぬ者
- 三、 任意に基づく不就業者、浮浪者にして自らの職の道を講じぬ者
- 四、 同盟罷工、又は工場閉鎖のため就業せざる者
- 五、 失業者当時に比して收入其他に付不満足ありとも、兎も前就業の機会を得る者

六、 日ツテ、奥収(月)二百円以上に上りて失業してゐる者

七、 藝妓、酌婦、伴居等々

これから押してみると一体どれが失業者だと云ひたくなる、たとへば、

(一)の 場合 痲疾ある重傷者、不具者といふけれど、労働者は機械にはままれて負傷したり、不具者になつたりする者が何千人居ても知らぬ、亦今度の滿洲事變、上海事變で傷つた者も二千四百十一人だ〔昭和七年三月十六日 東京朝日〕も居る、一体これとはどうするのだ、云ふまでもなく兵士は無産青年が多い、買本家のノラ息子などは、敵を殺す程だ、仮りに二千四百人から五百人で買本家のノラ息子千人とみても二千から無産青年が、痲疾ある重傷者、不具者になつたりしてゐる、これが失業者に入り込まつたら、ヘンなもののツヤがあらう。

(二)の如きは人を喰つた、バカバカしい話はない、任意に基づく不就業者、と云ふけれど、それらものは金持ちのノラ息子に当てはめることだ、いまどき、仕事か嫌だからやめ、ふたてべら棒ぶる労働者は鐘や大鼓をタライて、さがしたつて、あやしむ、(三)の如きは全く呆れかへつて、お話に来らぬ、ストライキや工場閉鎖でクビになつたものが失業者でなかつたら、一体誰が

失業者ふただと聞きたくする、内務省、社会局の統計すら——最後に
まり信用にふらふら——昭和六年度に於ける争議件数が二千四百五十
六件、参加人員、十五万四千五百二十八人だ、その中、工場閉鎖が九百
九十八件、参加人員、六万四千五百三十六人約半分を占めてゐるであ
る。此の六万余も数ゆる、工場閉鎖に依る、労働者が失業者
であつたらう、日本資本主義の才だ、天下泰平の至りだらう。

【五】の如きもそうだが、失業当時に比して収入其他にワキ、不満足な
りとも兎に角就業の機会ある(？)者、一寸聞くと成程と頷かぬ、
ところから、いまの、自田労働者、ふたふとは、収入其他に、不満足
があつても、就業の機会、はもつてゐる、十日に一度と、五日に一度
と亦然もその手間は、一円 = 三十もだ、水に就いて面白く話があ
る。

4 ———
曰つての頃口内肉の当時、中産内相は失業救済事業をやるに就いて
管下の失業者を調べるに、三日ばかり前から仕事をあたらへて、
せい／＼一週間ばかりの短期雇傭の仕事をして、調査して、
かつたと言ふ小ナレセンスすらある。此れが、あたりまへの話だ、内
務省の定義で行けば、兎に角就業の機会(？)ある者、となつてゐる
のだから、一週間ばかりの仕事に、ありついた自田労働者や、臨時工
などは失業者でなくゐるのだ。
最後に

【五】の場合もそうだが、藝妓、酌婦、仲居と一口で云ふけれど、
まの農村では食糧の増えたりが、租税、借金、小作料の犠牲となつ
てカフエーの支給になつたり、藝妓、娼妓に陥つてゆく——
たへば、
だ——否、プロレタリアの娘はそうして、生活を余儀なく強ひらぬもの
が多い週きだ、そうして、
らふやつたり、
者、四十万に達するのにも無理はない、
そむけてゐるのだ、(然もこの統計は六十四年度の国勢調査を土台とし、
人口増加に手へうを加へたのだから、
はよむ)

俺たちの統計はこうだ

だがこうした奴等のインキ統計に対し
ては、あくまでも俺たち自身の最
整ふ調査をもつて、
とりあげても失業者数のことは測り知れぬ、
ける、化学、金属、交通運輸、繊維、
大工場が一せいに、
化のダンピールは、
奥にボウ大なるものである。

従業員数

職首者数

| | |
|---------|-------|
| 明 治 針 業 | 四一四 |
| 平 山 針 業 | 一四七〇 |
| 大 正 針 業 | 一〇一 |
| 三 井 針 業 | 一、五八二 |
| 大 倉 針 業 | 八九二 |
| 古 河 針 業 | 三〇〇 |

職 首 者 總 計

一 二万八千五百三名

斯くの如く主要産業の一部を調べても既に三万からの失業者が激増してゐる。更ら 中小工場 並びに全産業に亘つて調査した女らば 此水以上倍加するだらう。然もこれが昭和五年度に表われた主要部外に過ぎない。更に俺たちは之を深く調査するらば日本銀行労働統計に依る全国労働者数の減少数を調べれば明白と云ふであらう。

一 九二九年度迄の減少数 (單位千)
 一 九三〇年度の減少数
 一 九三一年度の減少数

一、〇〇〇、〇〇〇
 五〇〇、〇〇〇

名稱

總 数

減 少 数

民 營 工 場
 五十人以上
 五十人以下
 但し四五人以下三分の二

九八二、〇〇〇
 三、三〇〇、〇〇〇

一六七、〇〇〇
 六六〇、〇〇〇

官 營 工 場
 針 山 勞 働 者
 土 木 勞 働 者

六六〇、〇〇〇
 二四八、〇〇〇
 一九六三〇

六六、〇〇〇
 七九、〇〇〇

土木労働者はほとんど失業にひとしく、仕事は不定期で全部失業者とみるも過言では無い

減少者数 二百四十九万二千二百三十人

一九三二年度は 手だ 一年も終えぬ關係から適確な調査は出来てゐない。既に 内務省発表でも三二年度は 四万二千七百二十二人の減少をみてゐる。 此水換算すれば 實に 二百五十三万四千九百五十七人だ！ その他 調査も此の直を合すれば實に三百万といふも決して誇大なるものでは無い。 仮りに 此の減少は労働者に 三人宛の家族があるとしたらば實に 七百六十万四千八百七十一人の大数字に上る。 此れだけに依つても如何に政府の統計がインチキであるかバク口である。

二、政府の失業対策

何故に奴等は嘘をつくか

業者 僱に 三百万を超えてゐる
の限られた範圍ですら日本の失
業率を故意に偽らうとするか
世の中が資本主義であり 失業は 資本主義制度に於て避くべからざる産物であり 全時に亘る政府は資本家地主の利益を守る都合のいゝタテであるからだ！
左とへば 此の頂メツキリ殖えた泥棒でもみれば失業からだと言つてもいゝ程慣性的であるに不拘奴等はちつとも根絶する事を考えてゐない。

あるほど法律の綱は広大に 織密をきわめてゐる——おそれなく法律の兜備した点は世界無比だとも云われてゐる——その立派な法治国に石川五右衛門の許世がやあるわけだ、其の真砂と盗人の種はつきまじ、といふ冗にドシ／＼殖えてゐる、此の間からはやる自動車強盗とかいふものは大抵失業者だ、と云ふが政府は強盗に對しては捨て御免の 盗犯防止法 をつくつたり、特に判決の過重をばつたり、い／＼小手細工を施す、それは清國社会の表面に表れた不祥のみを追究し何故に此の犯罪が發生するかわつてゐない、否、こゝろした事は知つてゐるからわざと表面に

—— 日 けであ茶を濁してゐるのだ—— 且つて共産党檢察のときいふ所の小山司法大臣（その頃検事総長）は「此の事實の發生する原因はいまの社会に缺陷がある」と認めてゐた——もしや水をハッキリ究めればならばこゝろした犯罪の發生するのは社会が間違つてゐるからだ。

此に云へば、社会が不平等を倒せ、と勞働者の叛位が潮の如くふきあつて来るのはあきらむべき事だ、 奴等は、それを怖れ、防ぐために厄起となり、勞働者の階級意識をネムラシ、資本の柜にツまぐためたためにあらゆる事實を押しかくさうとするのだ。そこで奴等の失業統計に對するインチキの根據があるのだ、否、それはかりでは、どうしてもゴマカセない、そこで 奴等は徴の生えた道徳者や坊主や官吏の古手五ノキ惹めて思想善導の世迷言を並べたり、ファッショヤ社会民主主義者をお手先に勞働者の叛位を、租国愛に外らしたり合法主義にねむらしむりする、と全時に失業救済事業といふ幾らかのへ奴等の利潤からみれば極く少数のメクサレ金でゴマカサうとしてゐるのだ。

政府の失業救済

此の頃農民の窮迫、大商店、大買本家に圧倒されて苦しむ中小工業者、あまりにも悲惨な事實は、ハイとしてまき起る、彼等は、の深刻な叫びにロクク、政府共は、

開きには、まざる農民の窮状、だぶれて如何にも事情が不利なることを云つてゐる。同時に、これを機会に一儲けとばかり、地盤争ひに身をついやす政党屋共は、右は政友、民政、フアッシュヨ、左は労大、社民、に至るまで此のときはかりに農民の代表らしい面構へで、ノサバつて来る。然もその反位と相変らば試みでお茶を二ゴスべく、モラトリアムの実施は出来兼ねるが、通貨膨脹政策で通貨の円満なる流通と、と政友会の決試に民政は知らず、いま、で無産者の代表を誇つてゐる労大党までか、此の運動を党派の独占運動には反対だが、政友には賛成、(この處よく記憶してもらひたい)と仰しく相談をやつてゐる。いづれも農民の反位をゴマカすための、裡共の寄合だ。それと同じく内務省では慢性恐慌で失業者がジャン／＼と絶えるし、その内争も社会的変革におすむつて異常に深刻になつて来たし、これでは夕マラぬと第六十二国会で決試承認された二千万円と地方負担額、合して五千万円をもつて失業救済の土木事業を全国一せいに実施するぞうだ。その参加人員が本年度二千万人、一日平均十二万人の割合だ。すると三百万人に比するれば二十分の一、しむ救済をふし、一休残りの二百八十八万の失業者はどうする積りなのだ。若し仮りに五千万円を三百万人に分割した處で一人当り十六隻二厘にしか当らぬい、之をみても如何に収等のやうな事がインフレーションであるかが察

せらねる、然もこの金たたとへ国庫や府県で捻出されとも、その根本は俺たち労働者農民の血税であらわねてゐるのだ。飢えりや吾身に力がる勤労主、まるで自分で自分の身を喰んでゐる稼ぶものだ。

外の豫算をみる

ところを政府は失業救済に十六隻二厘の金しか出さず、一方奴等の利益の友めには不十分大に豫算を組んでゐる。日つて大資本内閣の当時、緊急豫算として二億円からなる滿洲事変費を挙国一致(政友、民政、社民、労大も)で可決してゐる、その反面には思想善導つ、のためには、弾圧、懐柔を兼ねた総支出が百十三万七千円、それとあぐれば(單位千)

特高課を突費

政務所収容費

思想防退費

思想善導費

五九六、〇〇〇

二三三、〇〇〇

一〇二、〇〇〇

二〇六、〇〇〇

その他陸海軍の軍事費用一千三百七十五万円、警察費用、裁判所費用、機密費等々のあげたら、奥には不十分大に豫算とさる。滿洲事変費並に軍事費用、
 一体之れは何のたぐひに便ふか、
 祖国の利権保護のためには暴虐を

る中国軍閥の正眼の名の下にふさされる。利権とは一体誰が持つて
あるだ。拓務省あたりでは失業救済と未開地拓殖のためには五十万
の傍竹者と十年計畫で送らうとしてゐる。一寸見ると成程失業
者が救われよう様にみえるがそれは傍竹者の利権が伸張した訳では
ない、その背中に存在する資本家共が自分たちの利権を伸張する
ために傍竹者を送るので、だからこそ 祖国の利権擁護とは資本
家の利権擁護のことだ、そして 一体 誰が戦地に送らぬ砲彈
の中に敵と戦ふか、ヨーロッパ大戦に於ては二億五千万の兵士
が殺され、その兵士は 大多数がプロレタリアート 貧農の子
弟であつたことを忘れてはならぬ。 奥に他人の利益の代りに自
分で軍事費用を支出し 戦争のダム／＼、彈の犠牲となり国には一
家が飢えに泣かせなければならぬ、 此水が いまの 傍竹者
の現状だ！

特高課を九人削減

且つて治維法を改悪し 遊犯防止法を制定し 指紋台帳整理
部を設け、刑務所を増設して傍竹者彈圧に着手と努力してゐる特
高課も 最近 傾向に悪化する思想対策と不穩分子の取締りのた
め 特高課の組織化をはかり 警部を増員して、これに備えるため
に五十九万から成る費用を可決した、裸々返して云ふ如く 如何
なる彈圧機関の充實を図るとも 喰えぬ民衆の前には百日の説

17 法も居一つだ 奴等は何日でも片手にドスを握つて威迫し 片手
に傍竹者や農民の頭をぶちまけてゴマカさうとする 夫とへは飢え
た農民や失業者の救済でも 試みにチヨツロリの豫算をくみ括ふで
声でオサへつけて 一方 彈圧のドスを磨くことを忘れぬ。
此水で我慢しなけねば殺つて了ふぞ！ といふのが政府のコ
ンタンだ。

大資本家の失業救済

昭和七年六月九日の各アルビジョア
新聞はアオ／＼と 失業救済
資金に三百万円寄附、創業記念を迎えて 三井家の美譽、と報
導してゐる 更に 三井合名大島理事の談として 政府の失業
救済を援助する意味 だと述べ 此の美譽等 (ア) は 社会
(資本家階級) に異なり、センセーション (反響) を招き
寄附者陸續と表わねる有様 曰く 日本興業銀行總裁 他何
名の千円寄附 曰く 日本稿 上田氏の千円寄附 曰く 何
曰く 何と寄附者たちが表わねるので内務省では大悦びださう
だ、だが 一面は、三井家が 此水までふした 救
済の行跡を省みると、美譽、といふより、罪亡し、と云つた方
が適當らしい、 恐らく、これまで三井家は日本の一大財閥とし
て幾多の關係会社を有し多くの傍竹者の膏血を搾り都合が悪くふ

ねば産業合理化でシヤソノ／＼タビ切り失業者をタシキ出し巨魁ではなれど、俺たちの知る範圍ですら、三井鉱業の千何百人の労働者がタビ切りキヨン切られてゐる、また關係会社を調べた方らおそろく何万を突破するであらう、且つてはドル買ひで救済の富を搾り上げ反彼等だ、今更改まつて三百万円寄附だされてソラ／＼し、お芝居事だ、ゴウした反面には奴等が、いま労働者階級に對するあくるま搾取と犠牲を強要し、産業合理化に依るタビ切り、債下、労働強化を極度に強行し、その生活を低下する傍ら、政治的權力を動員して、隣邦支那の侵略を始め、労働者農民の血税と鮮血を以て植民地の独占をきあめ不当の利益をたぎらつた、だ、不、回、回、国外にふる、労働者階級の用争の矢銳に脅え、その鋒先を外らすために所謂、政府の失業救済事業を援助する意味、で三百万円も切り出されたのだ、その裏面には、政府のマヤカシ事業を援助し、自分たちに向けらる、労働者階級の反立をネムラすためのほふるさじ。

若高野等のやる事は、労働者階級を救済の重片に用ひ取め、とすのだ、断じてダメされるさ、

三、世界に於ける失業者数

世界にはこの地位あるか

然らば、俺たちは今度世界各国に於ける失業者数と、アルジャミアシの失業対策に眼を向けよう、世界各国は、どうにもこの位ならぬ、不景気の波瀾路に追ひ逐まれてゐる、各国のアルジャミア政府は、賦税の喰ひ盡しをゴマカすためにあせり、極端な産業合理化を行つてゐる、世界資本主義の危機、今更の如く蒼くふるワ巨奴等はムカ不小田原、許定はオリひらひらゐる、だが一方、許すべし救済の如くモリあかつて、また失業者の激増と労働者階級の用争は、資本主義の根幹をタシキ切るべく矢銳化して来てゐる。

世界に於ける失業者数 (單位千)

| | |
|---|------------|
| アメリカ | 一〇、〇〇〇、〇〇〇 |
| ドイツ | 五、三〇〇、〇〇〇 |
| イギリス | 三、〇〇〇、〇〇〇 |
| ラテンアメリカ (チカゴ) | 四、〇〇〇、〇〇〇 |
| イタリー | 一、八〇〇、〇〇〇 |
| ポーランド | 一、〇〇〇、〇〇〇 |
| その他 各国失業者總数 (オーストリア、ハンガリー、チエッコスロバキア、スペイン、フランス、オーストリア、メキシコ) 等々 | 四、三〇五、〇〇〇 |

前五〇〇、〇〇〇以下の国を合すると實に 二五〇、〇〇〇、〇〇〇を越ゆる。

ソビエト同盟は

ソビエト同盟にはボルシアドイツの奴等は一人も失業者が居ないとデマをつてゐる、ところが失業者は、ソビエトの救に上つてゐるらしい、一体ソビエト同盟は全然 言論、出版、結社の自由があつてゐるらしい、おれが、少しでも共産党に都合の悪い事は発表する余地がない、従つて、正確な失業統計もないから、その上はブルジョア社会以上の弾圧だ！ だが諸外国の材料を蒐集してみると失業者は二百萬強らしい、共産党の奴等はルンペンや淫売を失業者と看做してゐるだけに、その点は日本の政府と同一だ、此の事は向でハツキリバクドレよう。

四、各国の失業対策

アメリカ

世界の経済動力を握轉するアメリカ合衆国も一九二七年の金融恐慌以来、その震動は全世界に及び、特にアメリカ自身も経済恐慌にモウイテゐる。一九三二年六月、フーヴァーの戦債モラヤ、ローザンヌ会議、ジューネヴ軍縮委員会、で小手際の、モルリス度をもみせても焼石に水の効目なく、ソビエ

あらぬ、ドタン場は、さまふひつゝある、斯くして大統領フーヴァーは此の危機を切りぬくべく前ニューヨーク警察長官アーサーウヅツを臨時失業委員長にアツチ上げ、その下に大藏、内務、農務、軍務、聯邦豫備金会議より成る處の特別委員会を設けて失業防止の策を樹て、ゐる、一方中央政府は関係の諸部課を通じて極力失業防止に努めてゐる、陸軍省はミシシッピ河工事の停作者雇傭方法を調節して、二千人を一週間に三日間づつ雇入る、只その職六日間のづつにして使用する、(之れが結局同じことだ、只その職にありつゝある者が三日の生命を六日に延びるだけだ、すまじか、一千万人の失業者には何の恩澤もあへない) 又、船舶院では、改造計畫を中止して百名解雇する處を一時取止めると云ふ、保には、ボロウを縫ひ合せる、除物仕事をやつてゐる、更にニューヨークホストンあたりでは更に、百円帛及至二百円帛の失業救済費を揚げ出し、そのあたりは日本のアルジリア政府と変らぬ、それで日本も三倍以上もある失業者救済が出来たら、空の星を棒でタ、キ落す程なものだ。

ドイツ

ドイツの失業者数は五百三十万と云われてゐる、ところが最近の失業者は三年末の約二倍に達してあり、反対に季節的失業者は減少して恒久的産業過剩軍に加えら

ねて行く有様だ、と云うが、ドイツ政府は失業救済のためは、既に三億二千百万マルクの赤字を出し、その補填のためは努力してゐる。失業保険の給付者は一九二九年十二月には百七十七万、一九三一年一月十五日には三百三十万五千人とはいふ莫大の数字に上り、その数は更に三倍を超えてゐる、斯くしてドイツ政府は各回のアルジョアツと同一く、隙さへあれば、労働者に保険金の給付額を削つたり、乃至は持金の過重を不つてゐる。即ち、就業の労働者に對する保険金を一九三〇年一月一日から向ふ六ヶ月間、三%より三、五%にまで引き上げ、此れに依つて三ヶ月間内に三千万マルクを生みだそうと云ふ考えだ、これなどは最も、慈善のやり方で失業の必然性を、資本家階級の肩から労働者階級にさすりつけねとするにすぎない。

イギリス

イギリスは、これまで労働党内閣を出現せしめる事二回、しかし、いづれも失業問題で無策をバクロシ、互解して来た。今度の如きもマクドナルド首相自ら労働党をオソ出て、自由党や保守党と仲よく手をつなぐ有様、社会民主主義者も如何に資本家の手先であるか、バクロシ水、亦議會そのものも、此の程経済恐慌に直面して何等の解決する方のない事を證明してゐる、一九二九年の總選挙に依つて出現した労働党内閣

閣はまづ失業保険の改正をけり、更に産業振興、対外貿易の回復のためは南アメリカ、極東諸国、南アフリカに視察団を派遣し、或は、北歐に於ける皮革製品を、具々に調査する等、大いに新たなる植民地をさかすべく奔走してゐる、恰も、日本政府が対滿政策を確立し、拓務省が五十万の失業者を滿洲にタキ出さうとするものと全く同一だ、常に斯うした事が、且つて、英支の亜細亞戦争をまき起した如く、植民地侵略の裏にはプロレタリアの血税と、鮮血の流される事を豫期してゐるにあらう。

ソヴェート同盟

ソヴェート聯邦は五ヶ年經濟建設の異常な発展に達みつゝある(?)、最もこの事はプロレタリアートの勝利のためではなく、資本主義体制の下に於ける資本家の利益の膨脹と何等変りなく、一連の共産党の独占となり、国家統制經濟(ファシズムでもなつてゐる)化されたものにはすぎない、奴らが、海外のアルジョアツを植民地市場より駆逐するための小麦のダイポソタ(投資)は、農民からの強制徴収とあり、その他それによつたり物価の騰貴は、此少の貸銀値にではクソの役に立たない、まうした共産党の圧政下にあつてソヴェートのプロレタリアは、塗炭の苦しみをなめてゐる、此の反面、亦失業者の激増は、當然の温床と云わねばならぬ。

この事は ソヴエートの失業対策を見れば明らかである。一九三〇年 ソヴエート労働人民委員会は職業紹介所には、失業労働者採用に付ては嚴重な階級政策をとることを訓令せられた。

一 工業的企業、運輸業、官公に就職させる場合の労働者は純粋のフロレタリア出身にして最も訓練ある労働者の中ならず、最も職業履歴に富むものを第一に選らばべきである。公民権なき者、クラーク、アルジョアジー並びに陶工、解雇された者を任用させてはならぬ。労働規律紊乱の原に依り解雇された労働者は同一企業に復職させてはならぬ。

ボルシェイクの奴らは、先づ頑強な搾取に持つてこの労働者を養ふ、老朽淘汰された者、解雇された者を使用せぬ。日本、アルジョアジー、老年、成人の労働者をタ、キ出して青年労働者を生産市場に駆り立てるとおれなじだ。だが、選ばれた者、オツキリレ反労働者の中でもソヴエートの政策に不満を持つてゐる者、共産党の圧制を搾取を憎む者は、労働規律を紊乱する者として奴等にとって都合の良い名で追ッぱらふ、まるツマリ資本家が自身に有利の勝手に造つた工場規則に違反するとクビをチヨン切るのと同じの理だ！

二 季節的労働者はフロレタリアート貧農からえらび、クラークに雇はる者は使用させてはならぬ。

季節的労働者の使用——その反面には国内に失業者がアフレてゐる事を意味する。亦その場合使用する者をフロレタリア貧農から選ぶ事は、レンペンや淫売だけでよくてこれらの間は失業者が多数あることを物語るので、同時に、奴らは常に民衆の運動でも自分たちに都合の悪い者はクラーク（富有者、農民）の反革命に連れて了ふ。且つマネストル、フノ、ホウクラインの貧農に支持され自由コムニオンを建設したときボルシェイクは、クラークの反革命運動だ、と罵り、既火を浴せよとがある。だが、奴らの云ふクラークの中には勿論不物もあるだろうが大体用つた物のデマの多を忘れてはならぬ。

三 職業紹介所はフロレタリアート出身の失業者以外に職業的訓練をあたへてはならぬ。

此れは一面非常に正しい称にとれるが断じてそうでは無い、フロレタリア出身の名に就いて職業教育の實施を一般失業者を巨否してゐる。此の事はソヴエート同盟に於ける失業者が既に産業過剰軍として彼らから見たれば生ける骸であるからだが、だから彼らにラガせうして、職業教育を實施する事は、彼らに技術的失業者をこしらへるのみで何れの意味もなすまい、故に、一千二百萬を越えるソヴエート同盟の失業者に対してボルシェイクは、何ら方法も無いと云ふことをバク口にするにすぎない。

生産機関の独占

此の事は云ふまでもなく、一切の生産機
関——資本、機械、土地——の一部の
資本家や地主の手に在ることだ。此の事は、何も敢て、今更始ま
つて誤ではない、国家といふ征服の事柄が存在し、巨額のリバ
ブルの生産、特に、資本主義制度に於ては之の特徴が更にハッ
キリしてゐる。奥に、今の社会は資本家の儲けるために一切の品
物をつくりだすと云つてはばからぬのだ。

産剛き口の競争

斯くして個人の利益のためには他らねる
すべからぬ商品に、まほは資本家側の
競争と云ふ彼等は多く儲けられぬのは同業者を正例して購買市
場のカクトクに狂奔する、だがその対策は主として労働者、農民
サラリーマンの心、所謂無産階級に於て、欲しくも手が出ぬ、
一面、生産者として搾取され、消費者として不当に搾取を受
けてゐるだけに、他然に購買能力が減退する、斯くして彼らの間に
激甚な競争が起る。成程、トラスト、カルテル等の情
定機因け出まるとしても、それは己の利益に都合のいい場合には
あり、丁度、軍縮会議に於てドイツがフランスと武裝の協定を
出さず、國際聯盟を脱退する如く、すやて奴等の利益を中心にふ
まはてゐる。故に、此のためには相手を蹴倒しても、本、弱小国

を侵略してまでも、遂に帝国主义戦争の危機を激発せしむる重大
な原因ともなる、とはかく、彼らは個人の利益のためにあらゆる
共和、共同、反愛をふみにちり、弟竹者階級を犠牲の祭壇にそ
まゆるのだ。

失業者の生産

と云ふところ、斯くして競争は自然落伍者
を出す、たとへば、京橋の青物市場に
し、互處で、茄子売りか声と喚らしてお察を未だても、茄子売りは
一軒だけではない、亦、お察はせり、早くて美味い物を買はと
するだけに良い方に集つて来る、斯くて賣れる店だけにはジャンジ
ヤソ売れて、賣れぬ方は依然通り、茲に商品のストックが始
まる、丁度、資本家同士の競争も此れと同じで、相手をケトバシて
もお察の吸収をやるから自然、落伍者を出し、商品の持ち腐れを
やる、處が奴らはさうでなくとも、憎も賣れぬものは弟竹者の責
任でもあるかの様に、所謂産業の合理化をやる、白く生産制限、
操業短縮、それにてクビ切り、賃下げ、工場閉鎖をジャンソ、やる
此れが今の不景気の原因であり、失業者を生産する大なる原因は
所謂資本主義制度に於て、失業者は他者の産物で此れなくして亦
奴等の利潤に因るのだ、茲で洋はねるものは弟竹者だ、俺らは

失業をつくる資本主義をブツ倒せ！と反坑のノロソを唱ふるのだ。

六、今の失業者の特徴

機械の進歩

機械の進歩が失業者を生み出すことは何も今更始まつた事ではなからぬ。資本主義の勃興当時より既に納束づけられておたのびだ。たとへばヨーロッパの労働の端緒をワクワラ。イギリス人の労働者が、自分たちの生活が苦しくなつたのは新しい機械が生かすからだ。と工場製衣ゲームをやり、ドン／＼機械をブツコわして歩いたと云ふ喧嘩小事の出来たに悲惨な事実すらある。此れなどは資本主義体制に対する認識のアママリホラ来るのだ。ともあれ最近機械の進歩は資本家にとつて非常に都合のよい口實になる。そこはさう今まで一日に一つしか作れなふいものでも機械の力で千も万も出来るると云ふ株不有株だ。だなら今まで労働者を何百人も使つたり、高直金で熟練労働者を使つてゐるものだが、わが国の人数で然も女や子供にも出来るといふ、小凡にふるから労働者はジャン／＼クビを切られることゝなる。此れなども資本家の儲けが多数の労働者を不用にするからだ。共同印刷あたりではひとりで折ることの出来る製本機械が出来たため何百人の女工がクビを切られたといふ小有株だ、所謂産業の合理化のよい材料になるのだ。

農業恐慌に依る失業者

農村はいま非常な不景気のドノ底にある。

いくら米を作つても租税や小作料、肥料代のために幾らも残らぬ。自分で米をつくつて粟や何かを喰べてゐる有株だ。それでは立禁だ。立禁だと小作人の田をとりあげてしまふ、借金だけで一億何千万糸と云ふ多額で一戸当り、円何銭といふ厄大なものだ。然もマユを育て、もアリアあたりの日とかが、何か起さぬ、何絹は賣れぬし、おいごをつくつてもどうもふらぶ、みす／＼、造り損にふつて了ふ。百姓は喰えぬ、此の事は遂に村を捨て、都会に出る。い、仕事口がふいかなア、と探しても都会も失業者でいっぱいだ。だから、来た者もみす／＼、失業者として喰えなければならぬ。

植民地民衆の移駐

「喰えぬ」此の事は日本だけではない。植民地——朝鮮、満洲、台湾

も同じ不景気だ。荒れぬのである。だから平和な政變も捨て、労働者は移駐して来る。だから来て、オイそれ！と仕事とあはへぬ、結局喰ふに困る失業者とあつて了ふ。

産業合理化に依る失業

特に失業の最も特徴とするのは
産業合理化だ。産業合理化には

種々の方法もあるが最近の特徴とするものは、もう資本家反りも
パフ／＼ではやつて行けぬ、だからお互に聯合して品物を造る
協定をやつたり合同したりする、あれ反の處はどうですや、工
場をもつとちよめて品物を此れ位にしては、とか、或は、もう
競争しても馬鹿々々しいから合同して資本を大きくし株やあり
ませぬや、と云ふ凡にあらうでも此ちらでも一箱にふる、此
の結果がどうであらう！、その中間にある中小工場は大資本に
圧倒されてやつて行けず工場閉鎖をやる、労働者は合同され、は
両方が、今まで使つた株に澤山痛ふ必要がふいからク口を切る、
そこでパフ／＼と労働者が工場閉鎖、干出されて巷にあふれる、
最近起つたストライキでも大底此の種の性質の多し事を見逃す
事は出来ぬ。共同印刷、三向、凸版印刷などは好例だ、斯く
して資本主義の矛盾の大きなるがりは次々と失業者をあふらし
て行く。

一七 失業者の一般に及ぼす影響

就業労働者は

失業者が殖える事は、單に失業者だけの
問題でなく就業労働者に及ぼす影響が多

い。失業者は喰ふに困るから資本家に、いくらでもい、不ら
雇つて下さい、と押し寄せて来る。すると資本家はそれをい、事
に自分の使つてゐる労働者に、会社も不景気で経営も思ひしくふ
いから涙を吞んで諸君の賃銀何割値下げする、いや労働時間を
長くする、とか云ふ凡に就業労働者の待遇をドン／＼改悪する、
もし就業労働者がアウ／＼云ふものなら、それを好いミツカけに
「お前さんが要らぬ」とドンと首を切り、更に甲斐賃銀で失業
者を雇入れる、東京の印刷工の賃銀が戦前は非常に優かよく、約
現在の二倍は貰うへたのだから今では全らく低くつてゐる、此れ
なども一面労働組合に力がないからと云ふ事の意味するが反面に
は失業者の激増が斯くして結果を招いてゐる。

農村では

都会にありては、ほとんどの仕事がない、失業
者は幾つものでも駄目だ！、そこで彼等は

都会労働者をアキラ／＼と農村に歸り百姓でもやうとする、だが
農村では科能する處がなからふのみならず喰ふや喰わすの青息吐息だ、
そこで失業者が幾つも行くとはい、更に農民の首を絞める株も
のた。

小売商人は

失業者の激増、就業労働者の待遇改善は大衆の物を購入力を異常に減退させる、もう必要なものでも以下の状態では買えないから我々も買えない、こうなると大デパートや大商店の株に資本もデツカク得るもガツチリして居るは、おぼんとうに無産大衆を目あてに僅かの利益を得てゐる小売商人にとつては非常な打撃だ、さりとてそれをガツチ張りとするだけの資本を有たぬから結局店をタム株にたつて了ふ。

ストライキでは

とにかくいま諸所にまき起るストライキに資本家の計画的攻勢に基づくもので労働者側はいりも守勢的、受動的立場におかされてゐる、だが俺たちは此の苦しむ生活をより切りつめようとする奴らの攻勢に對してはあくまで、断喝と起上らねばならぬ、ところか此のストライキ、約七十パーセント失敗をふめる厚困は、スキヤツブ(裏切り者)の繰出にある、それか、概ね失業の脅威と、失業者に、同じ労働者階級でありながらお互にイガミ合ひをしなればならぬ悲惨な結果に陥る、ストライキに於ける失業者の役割こそ非常に重大なものと言わなければならぬ。尚、失業者である故に強盗、詐欺、窃盗、横領といふ種な犯罪を生み、社会的不安を財長せしめて行く。

失業

此の事は社会を根底からユルカス大きな波のうねり、失業故に、労働者階級は骨路相喰ふ悲惨な闘争をつづけてゆかねばならぬ、失業絶対反対！、失業をわくくる資本主義制度をブツ倒せ！

八、失業者をさくするにはどうしたらいいか

社会政策では失業者は救われぬ

一本の枯木がある、もう根本から腐り、どうにもならぬ、ところか奴らはせつせと葉をつむぎ、小枝を切り取り、どうにかこうにか外観をうふり、腐りながら、向からと腐つてくる葉や小枝はとれぬに努力しても不ぼらぬ、丁度、日本の政府や資本家のやつてゐる失業対策も此の類だ、ちとへた大衆豫等を組み、幾百の救済事業を起しても枝葉不節にたらわねてゐる限り失業者の生活は絶対に向上させぬ、否、こうして事は繰り返して、さくさく人間に必要不品物を依る一切の生産機関、工場、資本が少数の資本家か一人じめにして、己の利益のために動いてゐることの原因を、だんら、奴らは、さうして事にハッキリ眼をあて来るのを諦め、反抗を外らすため

失業救済と云ふインテリゲンチヤな社会政策をやるのだ。

自由聯合の社会を作れ

くまでも失業を出す資本主義の根柢を衝き潰さなければならぬ。即ち奴らの手から一切の生産機関を奪ひ取り、労働者農民の社会的管理とせねばならぬのだ。此の事は單に生産機関だけにしてはならず一切の国家強權に依存する社会組織を改むる労働者農民の自主自治自由聯合に基づく社会組織であらねばならぬ。新社会は旧い型を必要としぬ。少数の資本家、地主を利する私有財産制を社会的管理に移し、相互扶助を基調とする社会は亦国家強權そのものも否定する、自由聯合と自由共産、能力に応じて付き、必要に応じてとる、社会こそ失業者の絶対的解放があるのだ、失業反対の斗争目標がそこに向けられてこそ正しき軌道を踏むのだ。

九 社会民主主義者の失業反対斗争

全国労働大衆党は

農民労働者共闘運動でアツシヨに先手を打たねてアワテムに反

社会民主主義者共は俄かにバタ／＼騒ぎ出し、それと同じでとて、失業問題にもし又ぞアツシゲアツシゲを用ひてノサバリ出し、特に、全国労働大衆党は新に失業反対斗争同盟を労働者委員会の下にのみさす臭い請願運動のムレ返レをアツてゐる。六月十日、浅沼、杉山等の代議士病者は秋田衆議院議長を訪ね、請願書を手に交レ、一方各支部に指令して請願運動をまさ起レ、尚松谷代議士をして六十三臨時国会にも提案せしめることになつた。一、失業登録の即時実施。二、政府直営に依る徹底的失業救済事業即時起工外四項目であつた。その指令に、此のブルジョア国会が果して無産民衆の要求を如何程度取り得るか否か既に自明のと、信ずるが此の際、対国会斗争として一面国会の本質を暴露すると共に無産大衆の激烈なる要求を国会に叩きつけ支配階級を戦慄せしめねばならぬに茲に一大請願運動を展開せんとする。みうり、奴らは国会が、無産民衆の要求を汲みとらぬ、ことをハツキリ知りおからず、要求を国会にタ、キツケ、松谷代議士をして提案せしめんとして、此れおとは明らかには労働大衆のツラ幹共が己れの政治的野望を満足せしめねばならぬに労働者階級の反立を利用しようとするのが奴らの腹ふのだ。国会の本質、を今更ハク口せずとも最近の農民救済、失業救済の事案だけですらその無能がバク口をわけてゐる、二重の轍を踏むに及ばぬものを強調する一

面には資本家と失業救済に現金でゴマカすのと、労大党が社会主義の幻想に睡らすのと同じの物であり、同時に、これら九とする資本主義を支える社会ファシストにすぎない。且つて、六十二歳公に於て政友会が、農民救済の緊急動議の中で、借金棒引や、農村モラは私有財産制度をコワすから軽々に実施する事は出来ぬ。通貨の円満なる流通位は、とあ茶を濁してゐるのに、労大党のケラ幹は、その根本趣旨に替成する、と、平然と述べてゐる。

見ろー、奴らは失業の要因が私有財産制にあるに不揃、資本家の手先と云つて政友会あたりと、その擁護を誓つてゐる、だから今頃古臭ワレ請願運動をやり、こつこつ小隙ですから、いふ少シ失業救済事業に奮発して下さり、さうでないと労働者がイキリ立ちて困るから、とお願いするのだ、結局労大党は資本家、地主の利益を守るために過ぎない。

社会民衆党は

社会民衆党の失業反対闘争は根が小市民層におくだけに、特殊の区とりあげられるものがない。昭和五年十二月の第五回全国大会で、軍縮に依る失業者の徹底的救済の件を擧げ、政府や軍部は軍縮に依る失業者の救済を考へないのは無責任だ、と、並事をあげ、軍備の拡張を承認してゐる、成程一応は、帝国主義戦争反対、を叫んでもア

ツシヨと全じく滿洲事變を正レいと認める点はその事実を裏書きしてゐる、然かも失業の原因を、政府の無責任に下スリツケ、失業反対闘争の正レき目標をくもらしてゐる、これは和して社民の支持団体も、いづれも、近視眼的な、消極的政策に甘んじ、労大党と等しく失業反対闘争を單なるお願いに終らしめてゐる、且つて海軍聯盟が、一万の減員に對して、工廠以外の民間工場へ仕事を outsourcing すること、その犠牲者を民間労働者に持たせておつたり、亦、逓友同志会は減俸問題のとき、少し位金は減らさなくても、クビにふらふけねば、結構だと述べてゐる、奴らは資本主義の持つ失業の必然性を押しなくして、政府に頼る事に依つて、オコボレにアツたらうとしてゐる、斯かる事は單に社民党だけの問題ではない、社会民衆も、義者そのものが如何に資本家、地主の手先であり、目撃にモリに於る労働者階級の闘争を外らしめ、敵とする敵である事をバクローするにすぎない。

十、日本自協の失業反対闘争

失業反対闘争の目標

日本に於ける唯一の革命的労働組合としての、吾、日本労働組合自由聯合協会は、これらの改良主義者の失業反対闘争と違つ

て透徹し反革命的意識の下にふさわれてゐる。昨年十二月の全国代表者会議に決定された。失業反対闘争は正しき解放運動の線に率つて殊りあがられてゐる。

・失業問題の解決は 此の失業を生む資本主義的生産制度の××に依つてのみ可能である事を 全労付者大衆に宣傳煽動しなげねばならぬを以て 一切の 失業反対闘争は資本主義打倒の基本的闘争の下に闘われねばならぬ。 (日本自協運動方針書) と 明示し 自由聯合社会の建設を昇揚してゐる。

その方法

更にその闘争方法としては 一切の軍事費を撤廃して 失業者の生活維持に充てろ、失業者の家賃、ガス、水道、交通運輸費を免除せよ等の具体的要求を掲げ、失業者組織は その要求獲得のために闘争を遂行しなげねばならぬ。此の闘争は就業労付者と緊密な協力の下に闘われねばならぬ、失業者の闘争に對する就業労付者の協力は絶対に必要である、何故ならば 失業者の増大は労付者階級全体の生活水準の低下を意味し、それは 直接 就業労付者の生活を脅かす、然して失業それ自体は資本主義制度の必然的産物であつて、今日の就業労付者といふのも明日は失業者に轉化する立場に立つてゐるものである、故に 失業者の問題は就業労付者の問題である、從

つて 失業者のみならず全労付者階級の闘争とならざるべからぬ、 (日本自協運動方針書) と 明確に規定してゐる、更に

「失業者運動は又新反ふる失業者の製造に反對して闘ふために一日六時間労付の実施を獲得し 更に 一切の解雇反対を用ひぬき、これを

・労付者の工場管理を目標とした 全国的全産業的闘争に拡大せぬべからぬ、

と闘争の正しき軌道を示してゐる、然も社会民主主義者の如く改良的闘争を否定し

吾々は失業保険法(それ如何に国家全額負担による保険法であつても)を要求してはならぬ、吾々は法律の庇護の下に生活の維持を欲するものでなく 権力を背景とし左法律の規範から脱した生活を獲得せんとするものである、

何如に日本自協が失業者運動を正しく採りあげてゐるかを示す好個の例である、 改良主義者は失業救済費用捻出に對しても、軍備に依る、とアイマイ不事であ茶を濁してゐるか、日本自協は、軍備の撤廃を強調してゐる。

俺たちは此れだけの向ですら日本自協が如何に資本主義、社会民主主義、ファシズムの一連の反動と違つて 失業者の生活解放を

自由聯合社会求めてゐる事を知る事が出来る。

スローガン

- 一 産業合理化・試首・賃下・臨休・工場閉鎖絶対反対！
- 一 減収に依らず六時間労働制即時実施しろ！
- 一 軍事費・機密費を失業者によこせ！
- 一 失業者の生活を国家で保証しろ！
- 一 失業者同盟をつくれ！
- 一 失業者をつくる資本主義打倒！
- 一 土地を農民へ！工場を労働者の手に！

(終り)

自由聯合社会求めてゐる事を知る事不出来る。

スローガン

- 一 産業合理化・試首・賃下・臨休・工場閉鎖絶対反対！
- 一 減収に依らざる六時間労働制即時実施しろ！
- 一 軍事費・機密費を失業者によこせ！
- 一 失業者の生活を国家で保証しろ！
- 一 失業者同盟をつくれ！
- 一 失業者をつくる資本主義打倒！
- 一 土地を農民へ！工場を労働者の手に！

(終り)

特500

260

参輯

工場オルグの役割

第参輯は「スアッシュユとプロレタリア」を出す予定であつたが「先づ」俺たちの組織を大工場に大企業へ手をのびさせるの「スロー・アウツ」の下に専ら工場オルグの仕事役割を知らしめるのが「絶対必要だ」と信じて予定を変更した。

昭和七年十月十二日印刷

昭和七年十月十四日発行

(定価五銭)

東京浅草区高橋町三丁目五十一

印刷 滿輯

兼 発行人

高橋光吉

東京浅草区高橋町三丁目五十一

発行所 日本労働組合自由聯合協議会